

登録コード	T5B04300	開講年度	2026				
授業科目	現代デザイン学演習(16T以降)					担当教員	寺内 美紀子
英文授業名	Contemporary Design Exercise					副担当	
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	金曜・5時限	対象学生	建築学科3年生
講義室	工W2-601教室		授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
	2.5Tカリ, 2.3Tカリ						
	【22T～】共通教育による幅広い教養と、工学の専門分野における基礎学力が身についている。				⇔	現代デザインに必要な知識をもとに、デザインするために必要な基礎学力を身につけることができるようになる。	
	【22T～】専門的学力を基礎とし、的確な情報を収集・理解し、これを他の人に発信できる能力が身についている。				⇔	デザインするために必要な情報を収集・理解するする能力を身につけることができるようになる。	
	【22T～】様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。				⇔	現代デザインに求められる社会的な課題を見つけ、解決策を有効にプレゼンテーションする能力を身につけることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、芸術文化						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	デザインに関する理論を学び、演習課題を行うことで、こうした理論の有効性を検証するとともに、現代デザインに必要な項目を検討する。また、ゼミナール形式で最新デザインに関するレポート・課題発表を行い、トータルな環境設計のためのデザイン能力を養う。 建築意匠設計やまちづくりなどで実務経験のある教員による講義と連動した演習のため、より具体的に現代デザインに必要な表現方法を学ぶことができる。						
(5)授業計画	《01》現代デザイン学演習ガイダンス 《02》演習①ー自己紹介プレゼン、WS（グループ） 《03》演習①ー自己紹介プレゼン、WS（グループおよび個人作業） 《04》演習①ー自己紹介プレゼン、発表会前半 《05》演習①ー自己紹介プレゼン、発表会後半 《06》演習②ー発想のダイアグラム化、WS（個人作業） 《07》演習②ー発想のダイアグラム化、WS（グループ作業） 《08》演習②ー発想のダイアグラム化、発表会前半 《09》演習②ー発想のダイアグラム化、発表会後半 《10》演習③ー模型と身体空間、WS（グループ作業：模型化） 《11》演習③ー模型と身体空間、WS（グループ作業：実体化） 《12》演習③ー模型と身体空間、発表会前半 《13》演習③ー模型と身体空間、発表会後半 《14》演習④ーダイアグラム、記号、情報空間、WS（グループ作業） 《15》演習④ーダイアグラム、記号、情報空間、発表会、授業アンケート						
(6)成績評価の方法	現代デザインに関する演習課題（課題の制作、課題の発表）を評価する。						
(7)成績評価の基準	現代デザインに関する演習課題において、作品の完成度、発表方法、質疑応答など授業への貢献度を総合的に評価し60%以上を合格とする。ただし、単位取得には全課題を提出し、2/3以上の出席を必要とする。						
(8)事前事後学習の内容	授業時間30時間（2時間×15回）、自習学習時間15時間（1時間×15回）						
(9)履修上の注意	現代デザイン学と合わせて受講することが望ましい。受講期までの設計製図を全て履修しておくことが望ましい。						
(10)質問,相談への対応	メールにて受け付ける（面談希望の場合も事前連絡が望ましい）。 アドレス：terauchi@shinshu-u.ac.jp						
(11)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						